

資料② 高等教育の修学支援新制度の概要

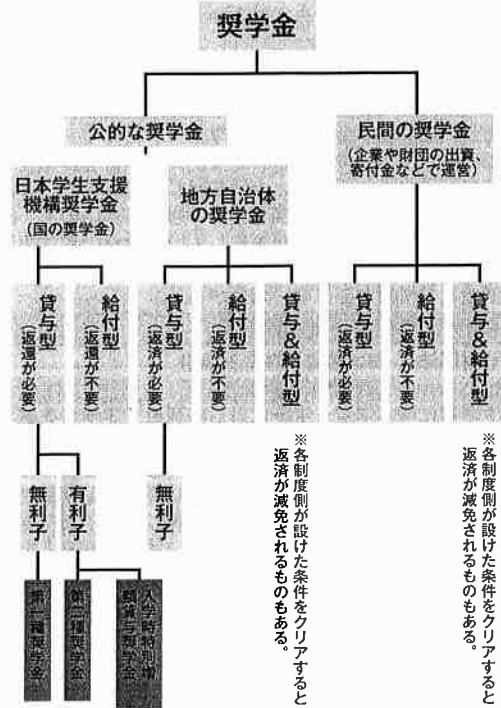
| 授業料・入学金のサポート | | | | |
|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 授業料等の免除・減額の上限額(年額) 住民税非課税世帯の場合 | | | | |
| | 国公立 | | 私立 | |
| | 入学金 | 授業料 | 入学金 | 授業料 |
| 大学 | 約28万円 | 約54万円 | 約26万円 | 約70万円 |
| 短期大学 | 約17万円 | 約39万円 | 約25万円 | 約62万円 |
| 専門学校 | 約7万円 | 約17万円 | 約16万円 | 約59万円 |

| 給付奨学金の支給月額 | | | (住民税非課税世帯の場合) | |
|--------------|-----|--|------------------|---------|
| 区分 | | | 自宅通学 | 自宅外通学 |
| 大学・短期大学・専門学校 | 国公立 | | 29,200円(33,300円) | 66,700円 |
| | 私立 | | 38,300円(42,500円) | 75,800円 |

生活保護世帯で自宅から通学及び児童養護施設等から通学する人はカッポの金額

| 世帯収入に応じた3段階の基準で支援額が決定 | | |
|-----------------------|--------------|---------|
| 支援対象者 | 年収の目安(4人家族例) | |
| 住民税非課税世帯 | ~約300万円 | 上限額 |
| 住民税非課税世帯に準ずる世帯 | ~約400万円 | 上限額の2/3 |
| | ~約460万円 | 上限額の1/3 |

資料③ 奨学金のしくみ



各種奨学金を組み合わせて負担を減らす方法も

奨学金は大きく分けると、資料③のように、公的な制度と民間の制度があり、それぞれに貸与型と給付型がある。公的なものは、国や地方自治体が行っている奨学金。民間のものは、企業や公益財団法人の出資、善意の寄附金などで運営されている奨学金となる。

先述したように採用数の多い日本学生支援機構の奨学金「貸与型」は、採用されると原則と

して標準修業年限は継続受給のできる安定した制度だ。世帯年収や成績基準の条件はあるが、2017年度より希望者全員が貸与を受けられるようになった。さらに「貸与型」は、無利子の「第一種奨学金」と有利子の「第二種奨学金」に分かれる。どちらも貸与であるため受給した分を定められた期間内に生徒自身が返さなければならぬが、返還額が少なく済む。長期にわたるので、借り方の工夫次第で金額も大分変わってくる。

第一種の選考基準としては、経済的理由の他、成績の平均値が3.5以上や特定の分野で特に優れた資質能力を有し、進学の学校において特に優れた学習成績を修める見込みがあることなど。第二種は、年3%を上限とする利息付きで在学中は無利子。選考は第一種奨学金よりはゆるやかな基準となっている。第一種と第二種併用というタイプもあり、学力基準は第一種と同様。入学時特別増額制度もあるが、入学前の貸与ではないので期日等に注意が必要だ。

それ以外にも、地方自治体の奨学金や、後述する企業や民間団体による給付型など様々な制度がある。給付型に採用されれば無利子よりもさらにメリットが大きく安心だ。返還の有無、支給金額、申込資格などは団体・制度により異なるのでしっかりと確認したい。また、教育資金の準備という点では奨学金以外に教育ローンもある。次ページには無利子の貸与奨学金や、国の教育ローン等の情報を掲載している。参考にしてほしい。

新型コロナウイルス影響下の進学費用を考える

時代の状況に合わせて奨学金制度も変化している。経済的理由で生徒の進学を諦めさせないために、奨学金制度の最新情報をキャッチし、生徒それぞれの事情に合った奨学金の選択が求められている。返済の必要がない給付型奨学金の最新事情もお知らせする。



今後の進学費用
奨学金制度の賢い選択は？

昨今の経済環境の中で、困窮学生への対策が報道されることも多くなっている。各大学も給付金やオンライン授業機器など独自に支援策を進めてはいるが、学費減免のケースは非常に少ないのが現実だ。今後は、各家庭でも家計の急変等があれば、学費に対する見直しが必要になるであろうし、奨学金制度の選択方法は重要になってくる。生活を助けるはずの奨学金だが、返還に苦しむという例も多くなっている。どうしたら返済に困らず上手に選ぶことが出来るのか。

まずは、国の事業である独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)の奨学金を見てみよう。国内で最も利用者の多い奨学金制度で、現在は新型コロナウイルスにより経済的に困難な学生を支援する給付金がある。

JASSOは今年、国の施策として、4月に新しい修学支援

制度をスタートさせた。(資料①②参照。詳細はホームページにあるリーフレットが分かりやすい)。財源には消費増税分が充てられ、支援内容は、「給付奨学金」の対象拡大と、進学した大学等での「入学金や授業料の免除・減額」がセットとなっている。

不況が懸念される中、学費減免と給付奨学金の拡大は非常にありがたい。要件を満たす学生なら支援を受けられるのも特長だ。資料②にサポート内容と世帯収入の目安など対象条件と世帯の大きな奨学金になるので一考したい。

大学等でも受験生への予約型や入学した学生向けに各種の奨学金を用意しているが、要件が合わないようなら学外にも目を向けてみてはどうだろうか。広い範囲から多様な制度を調べ、少しでも負担の少ない借り方や給付の方法を見つけない。

資料①
高等教育の修学支援新制度のリーフレット(学生のみみなさんへ)



日本学生支援機構奨学金が2020年度から制度拡充
新しい奨学金制度がスタートしているので、適応されるか調べてみよう。
詳細は <https://www.jasso.go.jp/> へ

高等教育の修学支援新制度は令和2年4月から開始されている。新しい支援制度は、授業料・入学金の免除または減額(授業料等減免)と、給付奨学金の支給という2つの支援により、大学や専門学校などで安心して学ぶためのもの。給付奨学金の支給額も増えており、要件を満たす学生全員が支援を受けられる。大学等ごとの人数制限(推薦枠)はない。授業料・入学金の免除又は減額は大学等が、給付奨学金の支給は日本学生支援機構が行う。

公的機関や民間団体の貸与奨学金制度

日本学生支援機構の他にも、広く利用されている貸与奨学金制度を紹介する。無利子の貸与制度、条件により返済不要となる貸与型、有利子の教育貸付の概要は以下のようになっている。募集や採用の有無・詳細については、年度により異なることがあるので、ホームページや担当部署に確認を。

| 〈公的機関の無利子貸与奨学金〉 |
|--|
| 生活福祉資金（全国社会福祉協議会） https://www.shakyo.or.jp/guide/shikin/seikatsu/ 低所得世帯などを対象にした貸付制度で、無利子で就学等に必要費用(教育支援資金)を借りられる。貸付制度は、都道府県社会福祉協議会を実施主体として、県内の市区町村社会福祉協議会が窓口となって実施している。 |
| 母子福祉資金 / 父子福祉資金 市区町村が実施する貸付金。ひとり親世帯(母子家庭・父子家庭)を対象に、自立資金や教育資金として借りられる。申請方法や詳細については、各都道府県の案内ページから、母子福祉資金・父子福祉資金の貸付で検索するか市区町村へ問合せを。 |
| 地方公共団体奨学金（給付・貸与） 都道府県・市区町村（地方公共団体）が行う奨学金で、主に無利子の貸与奨学金。大学を通じて募集する以外に、都道府県・市区町村で直接募集するものも多いので、出身高校の所在地や保護者が居住している地域の教育委員会に問い合わせを。奨学金によっては日本学生支援機構奨学金との併用ができない場合がある。 |
| 〈民間機関の無利子貸与奨学金〉 |
| 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 https://www.nikkkyoko.or.jp/ 大学等に学ぶ学生・生徒に対し無利息で奨学金を貸与し修学に役立てている。また経済的な理由で学費支弁が困難な高校生を対象にした奨学金給付事業も実施。貸与する奨学金の額は、修業期間1年につき25万円以内とし最高100万円。全国の都道府県に窓口となる支部があり、申請受付等、具体的取り扱いは都道府県支部ごとに行っている。(例年2月初～6月末間で支部による) |
| 公益財団法人 交通遺児育英会 https://www.kotsuiji.com/ 保護者等が交通事故により、死亡あるいは著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の学生に奨学金を貸与(一部給付あり)。経済的に修学が困難な学生への進学援助で教育の機会均等を図り人材育成を目的としている。入学一時金および奨学金月額は選択制で、学校種別によっても金額が異なる。奨学金利用者には、奨学金制度以外にも修学支援金や各種施策もある。応募は4月～1月末。 |
| 一般財団法人 あしなが育英会 https://www.ashinaga.org/ 病気や災害、自死などで親を亡くした子どもや、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもを物心両面から支える団体。高校、大学、専門学校などに進学を希望する経済的に苦しい子どもたちに奨学金(無利子貸与+給付)を交付している。入学一時金や月額の貸与+給付金額は、高校・大学および国公立私立によっても変わります。※奨学生に新型コロナ対応緊急支援金15万円の支給も実施。(例年、応募締切は6月半ば) |

| 〈一定の条件を満たせば返済不要の奨学金制度〉 |
|---|
| 新聞奨学生制度 学費の一部もしくは全額を新聞社が肩代わりする代わりに、在学中新聞配達業務を行うという、働くことを条件とした奨学金制度。大手新聞社が学費を立て替えて支払ってくれる代わりに、新聞配達で得る給与から奨学金分を引いた金額を受け取ることができるというシステム。なお、新聞奨学生制度は、各奨学会(新聞社)によって多少違いがある。(問合せは各実施新聞社奨学会へ。朝日奨学会、毎日育英会、読売育英奨学会、日経育英奨学会、産経新聞奨学会) |
| 防衛省の募集する貸費学生 https://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/recruit/02.html 対象は大学または大学院で、医学、歯学、理学、工学を専攻し、卒業後(修了後)に専攻を生かして自衛官隊として勤務する意志を持っている学生。採用されると学資金として毎月5万4千円が貸与され、貸与された学資金は自衛官として一定期間勤務することで返還が免除される。(例年、受付は11月～1月初) |
| 介護福祉士奨学金制度 厚生労働省 介護福祉士等修学資金貸付制度 介護福祉士等として就業するため養成施設の修学資金が必要な人を対象に、修学資金の貸付を行う制度。卒業後原則として5年間の介護業務に従事する事により、貸付金の返還が免除になる。※各都道府県によって制度の内容が異なる場合がある。 修学金月額5万円、入学準備金20万円、就職準備金20万円。 https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/kaigo_roudou/dl/ichiran3.pdf |
| 一般社団法人生命保険協会(介護福祉士養成奨学金制度) https://www.seiho.or.jp/activity/social/care/ 介護福祉士の養成支援を目的に、介護福祉士を目指して勉学する人のための給付型奨学金制度を実施している。指定の介護福祉士養成施設の専門学校・短期大学に在学する学生を対象に奨学金を支給(月2万円)。 |
| 病院奨学金制度 国立病院機構 (募集情報・全国募集病院) https://nho.hosp.go.jp/career/cnt1-0_000331.html 看護師、助産師、保健師を目指す高校生や看護学生(大学、短大、専門学校)を対象に、病院から一定額を支給してもらえ。看護学校を卒業後、支給してもらった病院に一定期間就業することで、返済免除になる病院が多くある。 |
| 〈有利子の貸付制度〉 |
| 教育一般貸付(国の教育ローン) 日本政策金融公庫 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html 世帯年収に上限があるが、低金利で子ども1人につき350万円まで利用できる(自宅外通学、就業年数、留学等一定の要件に該当する場合は450万円以内)。返済期間は15年以内(条件により18年以内)で大学在学中は利息のみを支払い、卒業後に元金と利息の合計を返済することも可能。実施機関は日本政策金融公庫(国民生活事業)。年1.70%(固定金利・保証料別)。母子家庭、父子家庭、世帯年収、子どもの数により金利の優遇あり。 |

【備考】検討する場合は、必ず実施団体に問い合わせるか、ホームページで確認してください。

候補として考えたい 返済の必要がない給付型奨学金

民間団体の奨学金のうち、普通はあまり目に留まらないが、財団法人や大手企業が独自に提供する給付型の奨学金制度も増えつつある。民間団体の奨学金は、そのほとんどが返済義務のない給付型となっており、高校や大学・学部の指定がない奨学金を設けている団体もあるので、ぜひ確認してみたい。

世帯の収入制限や本人の成績等、審査基準もあるが、貸与型に申し込む前に調べてみる価値は大きい。もちろん、返済しなくても良いことから人気・倍率ともに高く難関の制度ではある。ただ、給付型は基本的に「経済的な理由で進学が難しい世帯への支援」が対象となっているので、とくに世帯収入が多くない家庭にとっては、強い味方になる。審査は、学業成績だけでなく、学ぶ意欲や人物評価がポイントになるケースも。数多くの奨学金制度の中から「対象者」や「利用条件」について事前確認が重

要だ。申し込みも、学校を通ず場合、個人で申請できるものなどがあるので、チェックしたい。

また、他の奨学金と併用できるもの、できないものがあり、国の奨学金ならば併用可能という場合が多いようだ。給付期間が短い制度や長期に渡るものなど多種多様。利用を希望する場合は、各団体や企業の公式ホームページから、「募集要項」の詳細を見ることが。ひとつの制度だけでは必要な金額をまかなえないときは併用も検討する。申込期間やいつ受け取れるか、入学金支払いに間に合うかなど、給付時期にも注意が必要になる。

ここでは、大学を指定せず、採用人数も多い二つの公益財団法人、「キーエンス財団」と「似鳥国際奨学財団」を紹介する。他にも公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団や、公益財団法人ダイオーズ記念財団、公益財団法人帝人奨学会など、大学を指定しない給付型奨学金を設けている団体もある。次ページに一覧を掲載しているの

公益財団法人 キーエンス財団

<https://www.keyence-foundation.or.jp/>



キーエンス財団は、ファクトリー・オートメーションの総合メーカー・株式会社キーエンスによって2018年に設立された財団で、大学生対象に返済不要の給付型奨学金制度を実施している。特長は、特定の大学を指定せず4年制の全学部が対象であること、募集人数も新1年生500名と国内最大規模の民間奨学金制度という点。応募は、学生自身が財団ホームページへ必要事項を入力して直接行う形となっている。

応募自体には世帯の所得金額の制限はなく、卒業後に特定の企業や団体で働くなどの条件も一切ないと明記されている。応募時に20歳以下であることと、奨学生は年1回「所定のレポート」、年2回成績証明書、在学証明書の提出が義務付けられている。

奨学金は「卒業まで安心して学業に専念してほしい」との思いから、大学4年間月額8万円が支給される。なお、「がんばれ日本の大学生」として、2～4年生1,000名を対象に応援給付金30万円の支給も行っている。

公益財団法人 似鳥国際奨学財団

<https://www.nitori-shougakuzaidan.com/>



株式会社ニトリの創業者の似鳥昭雄氏が2005年に設立した財団。国際親善とグローバル人材の育成を願い、海外からの留学生や日本国内の大学生・中高生を対象に、返済不要の給付型奨学金制度を設けている。これまで、42の国と地域、延べ5,850名学生を支援してきた。大学生対象の奨学金は、自宅外生月額8万円と自宅生月額5万円(年間100名採用)。尚、今年度からは、更により多くの学生さんの役に立ちたいという想いから、学部生だけでなく修士1～2年生も対象として拡大した。

財団の取組は奨学金給付に留まらない。学生時代に得た仲間と共に、将来、国と国との架け橋となる「グローバル人材に成長して欲しい」という思いから、国や年代を越えて交流できる機会を多く設けている。また、財団OBOGの活動も活発で、現役生への就活・進学相談のサポートも手厚い。似鳥国際奨学財団だからこぞ味わえる貴重な体験は、毎年大好評だ。

応募は各自が財団のHPよりオンラインで行う。詳細はHPで確認のこと。

| |
|--|
| <p>公益財団法人 林レオロジー記念財団 http://www.hayashi-rheology.or.jp/ 【対象・条件】 未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学生、大学院生、もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学生、大学院生に奨学金を給付。さらに菓子とパンに関する専門学校生にも給付。 【金額】 大学生・専門学校生月額3万円、大学院生月額5万円。(例年、受付は9月初～11月末)</p> |
| <p>公益財団法人 犯罪被害救援基金 http://kyuenkikin.or.jp/ 【対象】 犯罪被害者の支援のため、犯罪被害にあわれた方の家族(子、孫、弟妹等)に対して給付金を支給。幼稚園児から大学院生まで。 【条件】 学業、人物ともに優秀で、かつ学資の支弁が困難であること。 【金額】 月額：高校生1万7千円～2万5千円、大学生3万円～3万5千円、諸外国の大学・大学院生4万～10万円。一時金：5万円～30万円。</p> |
| <p>公益財団法人 フジシール財団 http://www.fujiseal.or.jp/ 【対象・条件】 商品パッケージの機能的・表示的役割の振興を図るため、応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係の学部の大学生および大学院生を対象に奨学生を募集。 【金額】 大学生月額5万円、大学院生月額6万円。(例年、応募は3月半ば～5月半ば)</p> |
| <p>公益財団法人 明光教育研究所 http://www.meiko-zaidan.jp/ 【対象・条件】 意欲が高くても経済的理由で学習機会に恵まれない児童、生徒及び学生等に対して、給付型奨学金で教育費の援助等を行っている。 【金額】 小学生～大学生に支給。最大30～70万円/1人。(例年、申込は12月初～1月下旬)</p> |
| <p>公益財団法人 松尾育英会 http://www.matsuo-ikueikai.or.jp/ 【対象・条件】 経済的理由により大学に進学できない事情にある優秀な男子学生に対し、その学修に必要な一切の経費を給付。さらに学生相互が切磋琢磨して人格を形成する場として学生寮(食事付)を提供。有為な人材を育成することを目的とした、返済不要の給付型奨学金制度を運営。 【金額】 入学金、学費、通学費の全額、在学中の医療費を無償給付。食事付き学生寮完備。応募締切り9/16。</p> |
| <p>公益財団法人 みずほ農場教育財団 https://www.mizuho-ef.or.jp/ 【対象】 母子家庭・父子家庭(ひとり親家庭)で経済的理由により学修が困難な方。有為な人材を育成することを目的として奨学金を給付。 【条件】 年収300万円以下(大学は400万円以下)。他の奨学金を受けていても併給可能。 【金額】 専門学校・短期大学・大学は月額3万円。小・中・高校生1万5千円～。(例年、募集は3月初～4月下旬)</p> |
| <p>公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団 http://www.yonexsports-f.or.jp/ 【対象】 高等学校等(中等教育学校(後期課程)、特別支援学校(高等部)含む)、大学または大学院に在学中、体育学等を専攻する学生(海外からの留学生を含む)、又はスポーツを積極的に行う学生。 【条件】 スポーツを通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与する方。給付期間は1年。 【金額】 高校生月額4万円以内、大学生月額5万円以内、大学院生月額6万円以内。(例年、申請締切は12月下旬)</p> |
| <p>一般財団法人 大森昌三記念財団 http://www.omorishozo.or.jp/ 【対象】 大学、大学院修士課程または博士課程に在籍する学生に奨学金を給付。 【条件】 もの作りに携わり、技術の向上及びもの作りに関する研究を行う学生を支援しているが、入社等の付帯義務は負わない。 【金額】 月額3万円。他の奨学金との併給が可能。(例年、募集は3月下旬～5月上旬)</p> |
| <p>一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金 http://www.toyota-rikejosei.or.jp/ 【対象・条件】 理工学系進学と理系キャリアをめざす女子学生を応援するトヨタグループ9社による基金。大学の理系学部の1年の女子学生に対して給付。 【金額】 在学期間中の就学等に必要資金を指定の金融機関から借り入れした場合に、基金が利息の給付をしてくれる。一定の条件を満たした場合には、元金の全額または一部を給付する「返済免除制度」がある。(例年、募集は3月初～5月半ば)</p> |
| <p>株式会社タウ(タウ・スカラシップ) http://www.tau.co.jp/csr/scholarship 【対象】 経済的理由により社会的サポートを必要とする学生に給付型の奨学金を支給。 【条件】 各分野で秀でた実績や能力を有する日本在住者(満25歳未満)。 【金額】 1年間に最大250万円とし、3ヶ月に1度ずつ給付。(例年、受付は2月初～2月末)</p> |
| <p>三井住友信託銀行 https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html 三井住友信託銀行が受託している公益信託で給付型のものがあり、上記ホームページから募集要項、申請書募集案内が確認できる。</p> |

【備考】検討する場合は、必ず実施団体に問い合わせるか、ホームページで確認してください。

返済の必要がない、民間給付型奨学金

申請には成績や世帯所得などの条件付きもあるが、返済義務のない給付型奨学金の概要を掲載している。学校を指定しない制度、指定校はあるが、校数が多いもの、他の奨学金と併願が可能、応募に制限が少ない制度など、在校生に合った奨学金制度を見つけたい。社会情勢からすると、家計の急変で修学継続が困難になるケースや、進学後にアルバイト収入の減少なども考えられる。給付型奨学金に採用されれば、学費の大きな助けとなる。

なお、他にも、独立行政法人日本学生支援機構のウェブサイト内「地方公共団体・奨学金事業実施団体が行う奨学金制度」のページで各種民間団体の奨学金を調べられる。地域に特化した制度も数多くあるので、高校の所在地等で検索してみてもはどうだろう。

| |
|--|
| <p>公益財団法人 青井奨学会 http://www.aoishohgakukai.or.jp/ 【対象】 家計の状況等により進学や修学が困難な大学生・高校生。平成24年度より高校3年時予約・給付型の大学奨学金制度を導入。また、指定の国公立高校2年生で大学進学を希望する者を選考し奨学金を支給。 【条件】 指定の国公立高校3年(国立高校4校、公立高校66校)を募集・選考し、指定の大学に進学した場合に4年間(6年制の学部は6年間)給付型奨学金を支給。 【金額】 大学生月額5万円、入学一時金30万円(指定大学。入学後給付)。高校生月額2万円(15か月給付)。(例年、応募は5月下旬～7月中旬)</p> |
| <p>公益財団法人 石橋奨学会 http://www.isibasif.or.jp/ 【対象・条件】 新たに4年制以上の大学に入学を予定する者から奨学生を採用し、奨学金による援助を行う。 【金額】 月額：自宅通学4万4千円、自宅外通学6万円。(例年、応募は12月初～12月下旬)</p> |
| <p>公益財団法人 伊藤謝恩育英財団 http://www.ito-foundation.or.jp/ 【対象・条件】 大学進学のために奨学金が必要であり、奨学金の目的が学費である前提で奨学金を支給。志望大学は指定の4年制大学に限るが、家計収入による応募の規制はない。 【金額】 月額7万円。入学一時金30万円(入学後に支給)。(例年、応募締切は5月末)</p> |
| <p>公益財団法人 江副記念リクルート財団 https://www.recruit-foundation.org/ 【対象・条件】 学術・アート・器楽・スポーツの4分野で、「世界に挑戦し、ずば抜けた活躍を目指して」研鑽を積む日本の若者を応援。選ばれた方に、「リクルートスカラシップ(奨学金)」を給付。4部門とも25歳未満までの応募で最長27歳になる年度末まで更新可能。 【金額】 学術部門/月額上限1,000万円、アート部門/月額25万円、器楽・スポーツ部門/月額国内在学20万円、海外留学25万円。8月下旬募集開始。</p> |
| <p>公益財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団 http://www.cocacola-zaidan.jp/ 【対象・条件】 毎年全国から推薦された成績優秀な、大学に進学予定の高校生を奨学生として採用し、大学在学期間中、返済の義務がなく将来の就職等についても義務が課せられない奨学金を支給。 【金額】 月額1万5千円。(例年、募集は9月初から10月半ば)</p> |
| <p>公益財団法人 国際医学教育財団 https://imef.or.jp/ 【対象・条件】 高度医療社会に寄与する目的で有能な人材を育成するため、国内外の医学・看護・介護等の教育機関に在学する学生(留学生を含む)等への給付型奨学金の給付、並びに留学生に対する留学(旅費・生活費)等の支援事業。 【金額】 年間24万円。(例年、募集は3月上旬～6月初旬)</p> |
| <p>公益財団法人 帝人奨学会 https://www.teijin.co.jp/eco/scholarship/ 【対象】 医学・薬学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系の大学院生向けに、条件を満たした場合に返済が免除になる奨学金を貸与。 【条件】 帝人奨学会指定の大学や研究機関等で学術研究活動に所定期間従事した場合には、返還が免除される。外国人留学生の場合は給付型。 【金額】 修士課程月額8万円、博士課程月額10万円を貸与(他奨学金との併給が可能)。外国人留学生の場合は、修士課程月額5万円、博士課程月額6万円を給付。(例年、応募締切は3月半ば)</p> |
| <p>公益財団法人 電通育英会 https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/ 【対象・条件】 財団指定の国・公立高校から指定の大学・大学院に進学した大学生と大学院生に給付型奨学金による経済的支援とキャリア形成支援を行う。 【金額】 大学生月額6万円、大学院生月額8万円。応募締め切りは7/27。</p> |
| <p>公益財団法人 日本財団 http://nf-yoho.com/ 【対象・条件】 保護者が理不尽な犯罪に遭遇し、経済的に不安定となったため奨学金を必要とする家庭の子どもで、高校、大学、大学院、短大、専修学校(専門課程・高等課程)に在学しているか進学を予定している学生に給付。 【金額】 月額5万円、入学一時金30万円。(申請は随時)</p> |